

錦城の風

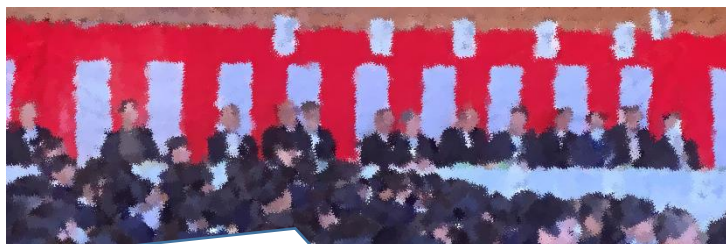
創立150周年記念式典挙行

10月末、本校の創立150周年記念式典を講堂にて行いました。

加賀市副市長 様、加賀市教育委員会事務局長 様、同窓会長 様をはじめ多数のご来賓の皆様にご参列いただき、厳かな中にも温かい式典となりました。

本校は、明治6年3月10日、元大聖寺藩前田家藩邸に設けられた区学校を、大聖寺小学校として創立されました。同年5月、江戸時代後期の大聖寺出身の儒学者 大田錦城氏にあやかり、錦城小学校と名を改め今日に至っております。子どもたちには、伝統ある学校で学べる誇りを胸に、学問に励み、この予測困難な社会を、多様な人々と協働し新たな価値を生み出し、持続可能な社会の創り手となるための力を蓄えていってほしいと願っています。式典では、児童会会長 さんの力強い感謝と決意の言葉や、吹奏楽部の見事な演奏、元気な校歌の歌声を聴き感動するとともに、この子たちなら、必ずやよりよい社会を築き上げてくれるものと確信いたしました。

創立150周年記念式典に対しまして、多くの皆様のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。皆様、本当にありがとうございました。



13名のご来賓の皆様のご臨席のもと、記念式典が挙行されました。



同窓会長様よりご挨拶いただきました。

加賀市副市長様よりご挨拶いただきました。

同窓会より記念品として、実物投影機6台、チューバ1台、トロンボーン2台を寄贈いただきました。また、校舎全景の写真や、児童・職員にお饅頭もいただきました。



児童を代表し、児童会会長さんが目録を受け取り、力強く感謝と決意の言葉を述べました。



吹奏楽部の児童による記念演奏です。練習した成果を見事な演奏にて披露してくれました。



加賀市総合防災訓練！！

10月22日（日）には、本校を主会場として、令和5年度第17回加賀市総合防災訓練が開催されました。約50機関、約1000人が参加しての大規模な訓練となりました。

訓練は、午前7時30分から群発地震が続発し、午前8時、加賀市西方沖を震源とするマグニチュード7.2の地震が発生し、「震度6強」が観測され、地震発生後、市内全域に家屋倒壊、火災発生など大きな被害が発生したことを想定して実施されました。

本校では、この総合防災訓練に向けて、6年児童全員で防災に関する学習を総合で行い、その成果を防災クイズにまとめ、当日はこのクイズを来場者に出題しました。たくさんの方がブースを訪れてくださり、子どもたちも一生懸命クイズを出していました。最初は緊張していた子どもたちですが、すぐに上手に司会進行できるようになり、張り切ってクイズを出す姿に感動するとともに、子どもたちの大いなる可能性を感じました。

10時15分からはグラウンドにて訓練を見学しました。ベランダから人を救助したり、防災ヘリで屋上から人を救助したりする様子を見学でき、このような貴重な機会をいただき、子どもたちとともに様々なことを学べたことに感謝しています。



総合学習で調べた防災に関する内容から、クイズを作成し、当日、〇×クイズとして、来場者に出題しました。たくさんの方が解答してくださり、子どもたちも張り切ってクイズを出題できました。参加して下さいました皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



訓練の最後に防災ヘリによる人命救助の様子を見ることができました。万が一のときには、このようにヘリコプターでの救助ができることを目の前で初めて見ることができ、心強く感じるとともに、プロの技に感動しました。



自衛隊の車両や、消防車、はしご車などたくさんの救助車両が展示されていました。万が一の時に備えて、様々な準備がなされていることに心から感謝します。ありがとうございます。

